

今月号は平成28年度展覧会の年間計画表を掲載しました。書道講座やワークショップも予定しています。ぜひ、ご覧ください。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

◆家族の絆

4月29日から「斎藤道男・鶴巻純子の家族三代5人展」を開催いたします。斎藤道男・鶴巻純子ご夫妻はともに彫刻家として活躍しています。今回の展覧会では、斎藤道男さんの家族に焦点を当てました。奥様のお父様は紙型人形の創始者・故鶴巻三郎氏です。工芸家として、故郷の三条市で創作を続け、日展審査員、新潟県美術協会の初代理事長を務め



↑鶴巻純子「たかこ」



斎藤道男「MUKI」



→鶴巻三郎「薫風」

られました。また、長男の謙郎さんは日本画家、長女の貴子さんは版画家ですが、お二人とも新進気鋭の若手作家として注目されています。三郎氏の血を受け継いで、彫刻と日本画と銅版画、それぞれが自分の表現を追求しています。

斎藤道男さんは、34年間、医師として南魚沼で勤務してこられました。南魚沼市で展覧会を開催するのはこれが初めてになります。斎藤さんと家族5人の展覧会です。ぜひご覧ください。

(広田かおり)

◆菌の力

健康診断の結果を見て、食べる脂肪分を減らすことにし、長年食べてきたヨーグルトも控えることにした。一時期は無脂肪の製品に変えてみたのだが、何か他にないかと思案していると、豆乳ヨーグルトにゆきついた。市販の製品は店頭にはなかなか出ていない。関連の書籍を読んでも、世の中には自家製のヨーグルトを作っている方も多いようだった。同僚から自家製ヨーグルトを勧められたこともあり、自分でも試してみることにした。

ネットで調べたりもしたが、ある本に驚きの方法が記載されていた。土鍋でヨーグルトを作るというのだ。

その本に書かれていたのは市販の小さな自分に合ったヨーグルト(乳製品)と豆乳を土鍋で混ぜ合わせ、火力で1〜2分温めて発酵を促進すると、豆乳ヨーグルトが半日ぐらいいでできるというものであった。脂肪分の無い植物性ヨーグルトを目指していたので、市販の豆乳ヨーグルトを試してみると、朝仕込んだものが、帰宅時にヨーグルトになっていた。久しぶりに感動してしまった。(岡西英孝)

◆「FMゆきぐに」に癒されて

当館では月に一度、FMゆきぐにで企画展やイベントの案内をしています。毎回、限られた時間内に伝えることの難しさを実感していますが、アナウンサーの方たちの話す力や聞く力の素晴らしさに感動したり、魚沼弁のほのぼのとしたトークに癒されています。私

きれいです。こんな気持ちの良い気分になれる職場で幸せだなと思う今日この頃です。ところが、暖かくなってきたり流行りの風邪も大丈夫かなと油断していた矢先、かかってしまいました！ インフルエンザ！ しかも、親子同時に。職場で、予防接種を受けてくださいと言われていたのに、結局受けずにいてこれでした。私は3日間寝込み、娘は9日間、学校を休むことになりました。職場の皆さんには本当に、迷惑をかけてしまい、申し訳なかったです。来年からは面倒くさがらずに、ちゃんと予防接種を受けようと思いましたが、一度かかると違う型にかかりやすくなる

◆木の芽の季節

日当たりのいい山の斜面に残っていた雪があつという間に消えてしまいました。おかげさまで花粉症には縁がないし、満作の黄色い花を見に行こうと、近所の山を散策しました。三用川の上流を目指すと、思った通りあちこちに咲いています。カタクリ、シヨウジョウバカマも可憐でした。帰りには、フキノトウを袋いっぱいいただき、家に持ち帰りました。しばらくすると、ブナの林が萌葱色に色づきますし、雪国暮らしの我が身にとっては、まさに心ワクワクする季節の到来です。

もう一つは、日曜日の夜の「しゃべりたガール総集編」です。女子アナだけの楽しく、ゆる〜いトークが繰り広げられます。皆さんの知られざる一面や人柄が出ていて、疲れも吹っ飛びます。あまりの可笑しさに吹き出し

ド、ウルイ、タラの芽、コシアブラ、シオデ、ゼンマイ、ワラビ……おっと、木の芽(アケビの新芽)を忘れるところでした。これを食べないことには春を満喫したことにならないし、ましてや、魚沼人にはなれないと言われるほどのです。遙か縄文の時代から食されていたかもしれない木の芽のほろ苦さは、年齢を重ねるごとに旨さが増してくるような感じ

◆油断大敵

すっかり池の氷も解け、野鳥やアヒルが戻ってきて、公園も賑やかになってきました。水面がエントランスの天上に反射し、とても

じがします。(高橋良一)

父・三郎、夫・道男、そして
子供たちと紡いだ造形

鶴巻 純子

池田記念美術館のご厚情により、私たち家族三代による5人展を開催する運びとなりました。このような家族一同の展覧会は初めての機会です。

父・鶴巻三郎は私にとって偉大な芸術家でした。父はいつも「本物を見よ」ということが信条であり、小学生の頃から東京での一流の展覧会へ私を連れて行ってくれました。文化というものを、幼い頃から日常として触れることの大切さを培ってもらえたことから、私も美しいものへの憧憬をもつようになり、自然と芸術を志すようになりました。

夫・斎藤道男との出会いも芸術によってたらされます。彼は芸術をこよなく愛し、何よりも尊いと考える人物でした。私の制作に触れるうちに、医師でありながらも、彫刻への造詣を深めていきます。彼が、私の仕事である彫塑制作に多大な共感を持ってくれたこと、とても感謝しています。

そのような姿を見て育った二人の子供たちも芸術を愛し、それぞれの表現の道を見つけて、真剣に活動している姿は、親として大変嬉しく思います。



鶴巻純子「貴子」

紙塑人形・彫塑・日本画・銅版画という五人五様の創作を皆様に楽しんでいただけたら幸いです。

池田記念美術館 展覧会&イベント情報

■高橋和義 回顧展—春待つ残雪の里—

◎1階企画展示室・2階海外美術展示室 ◎期間：4月8日(金)～4月25日(月)

十日町市出身、光風会会員の高橋和義氏は、雪解けの残雪風景を描き続けています。展覧会では、100号の油彩画26点を中心に計57点の作品を展示し、画業を振り返ります。

■ギャラリートーク 4月9日(土) 14:00～



高橋和義「雪解け川 I」柏崎市門出 2003 F100

■美の系譜—斎藤道男・鶴巻純子の家族 三代5人展—

◎1階企画展示室・2階海外美術展示室 ◎期間：4月29日(金・祝)～6月5日(日)

故鶴巻三郎氏(紙塑人形)、斎藤道男氏(彫刻)、鶴巻純子さん(彫刻)、鶴巻謙郎氏(日本画)、鶴巻貴子さん(銅版画)の家族三代5人の作品が初めて一堂に会する美術ファン注目の展覧会となります。

■ギャラリートーク ①4月29日(金・祝)、②5月8日(日) ①②とも14:00～

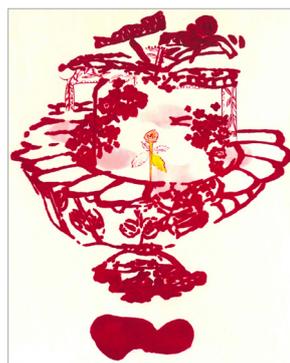


↑鶴巻謙郎「Lumiere-Paris」

■池山阿有 油彩画展

◎1階企画展示室・2階海外美術展示室 ◎期間：6月10日(金)～7月18日(月・祝)

日展特選2回、光風会常務理事、日展会員で見附市在住の画家・池山阿有氏の個展です。



↑鶴巻純子「Utopie ユトピア」

池田記念美術館に年間パスポート誕生！

料金3,000円で発行日から1年間有効。有効期間中に開催される全ての展覧会と常設展が観覧できます。初回申込特典として、①入館招待券3枚、②イケビカフェで利用できるコーヒチケット2枚をプレゼントいたします。

■常設展

「日本美術展示室」ラゲザ・玉、會津八一などを展示。「小泉八雲展示室」小泉家秘蔵の直筆原稿などを紹介。「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックなどの展示。

◎他のイベント情報

■書道講座 受講者募集中！ 講師：佐藤海雲氏 4月16日(土)開講開始 ※全12回・毎月第三土曜日
初心者から中級者まで実力に応じた指導で上達！ 希望回のみ受講や見学も可能です。詳細はお問い合わせください。

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」※入場無料です。

4月10日(日)11:30～ 月例音楽会(ピアノ、フルート) ※池田音楽クラブは随時、会員募集中です。

池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【4月の休館日】
※水曜日(6日、13日、20日、27日)
※5日(火)、7日(木)、26日(火)、28日(木)は
展示替えのため臨時休館となります
※4日(月)、25日(月)は最終日のため15時閉館です



池田記念美術館

平成 28 年度 美術展覧会



① 高橋和義 回顧展—春待つ残雪の里—

■ 4月8日(金)～4月25日(月)

十日町市出身で新潟市在住の光風会会員、新潟県展無鑑査の高橋和義氏の個展。28年間の画業の集大成となる展覧会であり、油彩画を中心に約60点を展示します。初春の雪と川が織り成す豪雪地の風景を描いた「雪解け川」シリーズなど、ダイナミックな構図と色調をお楽しみください。

② 美の系譜

—斎藤道男・鶴巻純子の家族 三代5人展—

■ 4月29日(金・祝)～6月5日(日)

斎藤道男氏と妻の鶴巻純子さんはともに彫刻家。道男氏の義父・故鶴巻三郎氏は紙塑人形の創始者で三条市名誉市民。息子・鶴巻謙郎氏(日本画)と娘・鶴巻貴子さん(銅版画)は新進気鋭の若手作家として注目されています。家族三代5人の作品が一堂に会する展覧会は初めてとなります。

③ 池山阿有 油彩画展

■ 6月10日(金)～7月18日(月・祝)

1993年、97年日展特選、現在は光風会常務理事、日展会員として活躍している見附市在住の画家・池山阿有氏。落ち着いた色彩で仕事に励む田舎の老婆の静謐な表情を描いた油彩画からは、年輪を重ねた人生の深みが感じられるでしょう。

④ 第17回 八海山夢展

■ 7月23日(土)～8月30日(火)

地元の美術愛好家を中心に、絵画・書道・写真・水石・俳句・工芸の6部門約100人が出展します。さまざまなジャンルで、魚沼の暮らしや風景を見つめた人たちの展覧会です。解説会や実演など、出展者との交流を図るイベント“美のツボ”も開催します。

⑤ キルト浪漫—菊池登美子作品展—

■ 9月3日(土)～10月11日(火)

昨年末、郷里の小千谷市にアトリエを構えたキルト作家・菊池登美子さんの個展。「世界のキルト作家100人展」や「日本のキルト20人展」に招かれ、「インターナショナルキルトウィーク展」などでも受賞経験があります。日本の心を表現する作家として海外でも評価が高く、魚沼地域では初の展覧会です。

⑥ 野上公平 遺作展

■ 10月15日(土)～11月8日(火)

昨年亡くなった南魚沼市出身の彫刻家・野上公平氏の遺作展。二科会を中心に活躍し、晩年には当館のアドバイザースタッフとして長年貢献していただきました。初期の木彫作品から晩年の石彫作品まで展示し、その業績を偲びます。

⑦ 日本水墨院新潟県支部水墨画展

■ 10月下旬または11月初旬

日本水墨院は魚沼市の故・大嶋月庵氏らが結成した団体。南魚沼・魚沼の支部会員を中心に、水墨画を展示します。風景画を中心に、墨を使った様々な表現を楽しむことができます。

⑧ はっけよい大相撲

—木村浩之 日本画と人形展—

■ 11月12日(土)～12月25日(日)

東京在住の日本画家・木村浩之氏の個展。相撲をテーマにした日本画と相撲人形を中心に展示します。力士たちの姿を力強く繊細に描いた作品によって、相撲の心技体に迫ります。また、ユーモアのある独特の相撲人形は、老若男女を問わず心を和ませてくれるでしょう。文字どおり、八方すべて丸くおさまる「はっけよい」の世界です。

⑨ 南魚沼郡市児童生徒美術展

■ 1月7日(土)～1月17日(火)

南魚沼市及び湯沢町の児童生徒(小学校1年生から中学校3年生まで)の作品約500点が展示されます。子供たちの創作意欲が「いきいき」と伝わってくる展覧会です。期間中は入館無料となりますので、ご家族でおいでください。また、恒例の「雪見展」も期間中に開催予定です。

⑩ 魚沼ベストショット展 Part VI

■ 1月20日(金)～2月28日(火)

県内外の写真家から、魚沼地域の変化に富んだ美しい自然—風景や暮らしなどを撮影した自慢のベストショットを出展していただきます。毎回出展者が増え、今回で6回目となります。市内外に魚沼からのメッセージを発信する自然賛歌の展覧会です。写真教室も開催いたします。



⑪ 坂西徹朗 版画展

■ 3月3日（金）～4月4日（火）

魚沼市在住で、示現会と日本版画会に所属する版画家・坂西徹朗氏の個展。新潟県展に初出品、初入選した1984年以後16回連続入選を果たすなど、今なお精力的に作品を制作しています。八海山や駒ヶ岳など魚沼の雄大な山々を木版画で大胆かつ繊細に表現。自然への尊敬と愛情にあふれた展覧会です。

⑫ 〈冬季特別展示〉錯覚展 —不可能立体の不条理世界—

■ 1月7日（土）～2月28日（火）

東大名誉教授、明治大学先端数理科学インスティテュート副所長の杉原厚吉教授が制作した、実際とは違うように見えてしまう錯視立体を展示。本当のことがわかっていても、それとは別のものを見てしまう脳の不条理な振る舞いを体感します。

《イベント情報》

① 一箱古本市@池田記念美術館〈初夏篇〉

■ 6月開催予定

美術館エントランスホールを舞台に、約30人の参加者が一人一箱のワイン箱に書店名をつけて、店主選りすぐりの古本を販売。たくさんの本好きが集まります。

② 一箱古本市@池田記念美術館〈厳冬篇〉

■ 2017年1月開催予定

冬景色を楽しみながら、お気に入りの本を探そう！

③ 真冬のクラフトマーケット「雪見展」

■ 2017年1月8日（日）～9日（月・祝）予定

3回目を迎える新年の一大イベントです。手仕事の展示販売、ワークショップ、リラクゼーションコーナー、美味しい食品コーナーなど多彩なショップが大集合。今回はどんな新企画が登場するか!?

《講座・ワークショップ》

① 書道講座—基礎から展覧会出品まで—

■ 2016年4月～2017年3月（全12回・毎月第三土曜日）
講師に佐藤海雲氏（新潟県展無鑑査）を迎え、書道の基礎から学びます。詳細はお問い合わせください。

② パソコンで作る酉年の年賀状

■ 10月開催予定

南魚沼市市野江（後山）にアトリエを構える画家・小林基輝氏が画像編集の極意を基礎から指導します。

※講座・ワークショップについては、他にも計画いたしますので、お問い合わせください。

《援助事業》

① 環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流援助事業

【援助内容】 環日本海沿岸諸国とのスポーツ国際交流事業に対して援助します（1件10万円、2件以内）。

【応募方法】 ホームページをご覧ください。

【選考方法】 選考委員会を組織し、委員会の審議を経て決定します。

【応募期間】 平成28年4月1日～6月30日

② 国際的なスポーツの学術的研究に対する援助事業

【援助内容】 国際的な視点から論じられたスポーツ研究や、国際的に価値が高いと認められるスポーツ研究に対して援助します（1件10万円）。

【応募方法】 ホームページをご覧ください。

【選考方法】 選考委員会を組織し、委員会の審議を経て決定します。

【応募期間】 平成28年4月1日～10月31日

池田記念美術館 HP <http://www.ikedart.jp>

スポーツ関連企画

① スポーツ関連のイベント開催

■ 7月～9月

スポーツに関連したトークショーなどのイベントを多目的ホールを中心に実施し、地域のスポーツファンやスポーツ関係者との交流を深めます。

② 「2016 ベースボールカード」の展示

■ 4月～10月

2016年の「ベースボールカード1stバージョン」や「チームエディション」を中心に展示します。

③ 「2016 サッカーカード」の展示

■ 4月～10月

日本代表のカードを中心に展示します。

④ 「2016 大相撲カード」の展示

■ 11月～3月

2016年の大相撲カードを中心に展示します。

BBM スポーツカードショー

① BBM スポーツカードショー 2016 春の陣

■ 2016年4月2日（土）

② BBM スポーツカードショー 2016 秋の陣

■ 2016年10月下旬

③ BBM スポーツカードショー 2017 冬の陣

■ 2017年1月中旬